

三鷹2025 この1年

大正時代の日本家屋を
活用した展示施設



2月22日、平成21(2009)年にオープンした星と森と絵本の家の来館者が50万人を突破しました。

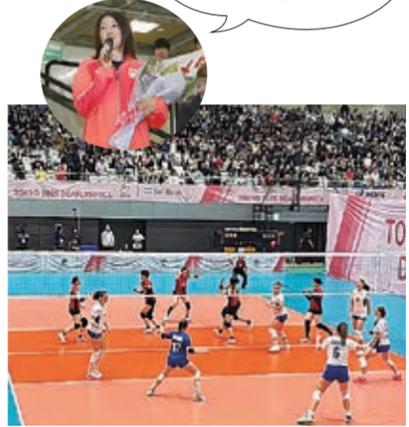
市内973の交通危険箇所を表示！



市立小学校15校の5年生のヒヤリハット体験をまとめ、危険度を分類したデジタルマップを8月に公開しました。



東京2025
デフリンピック
11月に日本初開催！



100周年となる同大会では、ふるさと三鷹応援団の狩野美雪さん(下記参照)が監督を務めるデフバレーボール女子日本代表が、見事金メダルを獲得しました(12月11日に市役所で優勝を報告)。

三鷹の歴史を
視覚的に体感！



12万年前から現代までに至る地形の変遷を示したプロジェクションマッピングを4月から三鷹歴史文化財展示室「みたかえる」(教育センター2階)で公開しました。

平和の尊さを次世代へと
引き継いでいくために



7月29～31日に市内の中学生16人が長崎市を訪問。現地の中学生との交流や平和関連施設の視察を通じて、恒久平和について学びました。11月30日には、報告会を行い、学びの成果と平和への思いを力強く発表しました。



サッカーや野球
などが楽しめます

新たなスポーツ施設として、井口グラウンドが7月にオープン。人工芝の多目的グラウンドにはクラブハウスを併設し、災害時の一時避難場所としても活用します。

「三鷹まるごと博物館マップ」
のデジタル版を公開

市内の文化財の特徴や魅力などをより手軽に見られるようになりました。



ユニークなふるさと納税への挑戦！



令和8年3月完成予定
クラウドファンディング実施中！

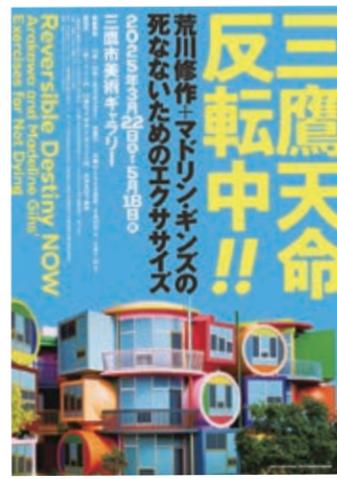


三鷹ご線人道橋跡地に整備中の「ポケットスペース(仮称)」。返礼品のひとつとして、部材の一部に使われていた古いレールからペーパーウェイトを作成しました。

JR東日本八王子支社と
連携した、鉄道に関する体験



市内にある車両センターでの運転台検査や構内運転シミュレーター、構内業務などの体験をご用意しました。



芸術家で建築家の荒川修作と詩人のマドリン・ギンズが企画・設計した「三鷹天命反転住宅 In Memory of Helen Keller」(大沢2-2-8)がテーマの企画展が、3月から三鷹市美術ギャラリーで開催されました。

このカラフルな
建物を
ご存じですか？

太宰の生きた証しに
思いをはせる



昨年市が購入した、太宰治の直筆原稿『雀』全ページを初公開。企画展示は2期に分けて開催し、太宰の筆跡や推敲跡などを身近に見られる貴重な機会となりました。

ふるさと三鷹応援団が大活躍！

市ゆかりの著名人が団員となり、市のPRやイメージアップに協力していただく「ふるさと三鷹応援団」。
林家木久扇さん、林家木久蔵さん、岡元あつこさん、蝶野正洋さんに加え、5月には女優・タレントの二瓶有加さん、8月には元トライアスロン女子日本代表の高橋侑子さん、元バレーボール女子日本代表の多治見麻子さん、狩野美雪さん、狩野舞子さんが新たに就任され、団員は9人となりました。

今年新たに
任命された
団員の皆さん



1/13 二十歳のつどい

蝶野正洋さんと狩野舞子さんが二十歳を迎えた皆さんへメッセージを届け、直筆サインなどをプレゼントしました。



8/16 第58回三鷹阿波おどり

華麗な踊りを披露する三鷹の夏の風物詩に二瓶有加さんが参加し、会場を盛り上げました。



撮影：まちなかカメラマン 小池佑

8/15 みたか平和のつどい
(戦没者追悼式並びに平和祈念式典)

戦後80年という歴史の節目を迎え、落語家の林家木久扇さんに戦争体験談「いま語り伝えたいこと」をお話しいただきました。



11/15 タイムカプセル開封イベント

25年前に埋められたタイムカプセルには、当時の小・中学生の絵画などが残されており、狩野舞子さんと二瓶有加さんによるトークショーが行われました。

